

平成 31 年度 推薦入試（一般） 北海道教育大学岩見沢校

スポーツ文化専攻 小論文試験 解答例

スポーツの現場から暴力・ハラスメントを根絶するために、選手・指導者・団体や組織の全てが、次のことを再確認するべきである。第一に、スポーツは人類が創造した貴重な文化である。第二に、暴力行為やハラスメントは、スポーツの価値と相反するものである。とともに、人権の侵害である。第三に、暴力行為によって、人類の基本的権利であるスポーツを实践する機会が奪われてしまうことである。

スポーツ団体や組織では、上記の事項を選手や指導者に、スポーツ倫理に関する講習会等を通じ、啓発していく必要がある。また、暴力・ハラスメントを受けた選手が、容易に訴えを起こすシステムを構築した上で、その対応を協議し解決するための組織づくりが不可欠である。さらに、暴力行為等が生じた原因を分析したり、実態調査をしたりすることで、同じような事件を二度と繰り返さないよう、対策を講じることも必要である。

では、特に指導者にはどのような意識が必要なのだろうか。まず、暴力による強制や服従では、優れた競技者やチームを育成することができないことを認める必要がある。指導者はスポーツを行う者のニーズや資質を考慮し、トレーニング方法の目的や効果を説明することで、スポーツを行う者自身がトレーニングや技術について考え、適切な判断をできる能力の育成に努力すべきである。競技力向上だけでなく、全人的な発育・発達を支え、フェアプレーの精神を備えたスポーツパーソンの育成に努めることが必要だ。

スポーツ選手にはどのような意識が必要だろうか。選手自身が暴力行為を行わず、黙認せず、常に対戦相手への敬意を持ったフェアプレーの精神に基づいたスポーツ活動に努めるべきである。元来スポーツは、プレーヤーが表現することによって、人々に喜びや感動を届ける存在であることを自覚すべきである。

『出題の意図（解答例）』

スポーツの現場から暴力・ハラスメントを根絶するために、選手・指導者・団体や組織の全てが、次のことを再確認するべきである。第一に、スポーツは人類が創造した貴重な文化である。第二に、暴力行為やハラスメントは、スポーツの価値と相反するものであるとともに、人権の侵害である。第三に、暴力行為によって、人類の基本的権利であるスポーツを実践する機会が奪われてしまうことだ。

スポーツ団体や組織では、上記の事項を選手や指導者に、スポーツ倫理に関する講習会等を通じ、啓発していく必要がある。また、暴力・ハラスメントを受けた選手が、容易に訴えを起こすシステムを構築した上で、その対応を協議し解決するための組織づくりが不可欠である。さらに、暴力行為等が生じた原因を分析したり、実態調査を行うことで、同じような事件を二度と繰り返さないよう、対策を講じることも必要だ。

では、特に指導者にはどのような意識が必要なのだろうか？まず、暴力による強制や服従では、優れた競技者やチームを育成することができないことを認める必要がある。指導者はスポーツを行う者のニーズや資質を考慮し、トレーニング方法の目的や効果を説明することで、スポーツを行う者自身がトレーニングや技術について考え、適切な判断をできる能力の育成に努力すべきである。競技力向上だけでなく、全人的な発育・発達を支え、フェアプレーの精神を備えたスポーツパーソンの育成に努めることが必要だ。

スポーツ選手にはどのような意識が必要だろうか？選手自身が暴力行為を行わず、黙認せず、常に対戦相手への敬意を持ったフェアプレーの精神に基づいたスポーツ活動に努めるべきである。元来スポーツは、プレーヤーが表現することによって、人々に喜びや感動を届ける存在であることを自覚すべきである。